

## 技能五輪全国大会の指導者がおこなう課題指導について A4

## 競技職種：電子機器組立て

### 課題についてのアンケート結果

(1) 指導員からみた今大会の各問題の難易度

・回路設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	6	6	1	2	0	0

・回路図作成課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	8	3	4	0	0	0

・基板設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	12	1	1	1	0	0

・組立て課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	9	2	2	2	0	0

・プログラム設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	6	0	8	0	1	0

・修理課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	8	3	0	4	0	0

・測定課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	12	2	1	0	0	0

(2) 今大会の選手の成績（欠損値：0）

	大会前の予想よりよかった	大会前の予想より悪かった	大会前の予想通りであった
人数	1	8	6

(3) 指導を始めた時期（欠損値：1）

	大会の1年以上前	大会の1年前から半年前までの間	大会の半年前から二次選考会までの間	二次選考会后
人数	9	2	1	2

(4) とくに重点的に練習を行った課題

	人数
回路設計課題	8
回路図作成課題	4
基板設計課題	1
組立て課題	4
プログラム設計課題	9
修理課題	5
測定課題	1
とくに重点的に行ったものはない	1
いずれの課題もおなじ重みで行った	2

(5) 選手を育成する環境

	人数
指導者や関係者に相談や質問ができる	9
練習設備が充実している	7
十分な練習時間が確保できる	5
練習課題が整備されている	4
技能者に対して敬意を払う風潮がある	5
競争相手が存在している	6
効率的な作業手順、作業方法の蓄積がある	6
過去の課題の蓄積がある	9
その他	1

(6) 指導を行う際に工夫している点

	人数
選手の能力よりも難しい課題を提示する	5
同じ作業を繰り返し練習させる	5
作業ミスの原因追求を行わせる	7
集中力が低下した場合は練習を打ち切らせる	2
作業の段取りを重視して練習させる	6
特定の課題を重点的に練習させる	3
選手の自主性に任せている	11
その他	1

(7) とくに重視する選手の性格や能力

	人数
面倒な作業が苦にならない性格である	4
物事に熱中する性格である	3
他人に負けることが嫌いな性格である	7
几帳面である	1
誤りに気づく能力に優れている	6
手本をまねる能力に優れている	0
手先や体を速く動かす能力に優れている	5
作業理由を把握する能力に優れている	8
コミュニケーション能力に優れている	4
技能に対する知識量が豊富である	3
その他	0

(8) 選手の技能レベル停滞を打破するための指導法

	人数
基礎練習を強化する	9
特定の作業の練習を強化する	3
練習中に誤りをおかす原因を追求する	7
練習を中断し、停滞の原因を追求する	5
技能以外の面での原因を追求する	3
その他	1